



# かごしま 市民のひろば

2010年(平成22年) 第514号

人とみどりが  
輝くまち  
かごしま



市旗

市の人口(推計)  
平成22年2月1日現在(前月比)

人口総数 605,817人 (△38)  
男 281,148人 (＋11)  
女 324,669人 (△49)  
世帯数 264,970世帯 (△117)



握手する吉田宏福岡市長、森博幸鹿児島市長、幸山政史熊本市長と、ミス福岡の田中由莉香さん、かごしま親善大使の井手上恵さん、火の国くまもとキャンペーンレディの永田桃子さん

■編集と発行  
鹿児島市広報課  
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
TEL.099-224-1111(市役所代表)  
TEL.099-216-1133(広報課直通)  
FAX.099-216-1134  
Eメール  
kouhou4@city.kagoshima.lg.jp

市民のひろばは点字版・音声テープ版も発行しています  
配布を希望する人は広報課へ

■ホームページ(携帯版同じ)  
<http://www.city.kagoshima.lg.jp>

バーコードリーダー付きの携帯電話で、右の二次元コードを読み取るとアクセスできます



■配布に関するお問い合わせ  
南日本リビング新聞社  
TEL.099-239-8124

## 【主な内容】

### 特集

2011年3月九州新幹線全線開業  
創ります、伝えます 新しい鹿児島  
..... 8・9

- 市政総合..... 2～4
  - ・転居などの手続きはお早めに
  - ・“市長とふれあいトーク”参加グループ募集
  - ・市営住宅入居予定者募集
- イベント・講座..... 5～7
  - ・春の木市
  - ・春の動物公園まつり
  - ・かごしま環境未来館からのお知らせ
- 暮らしのガイド..... 10・11
  - ・唐湊・坂元墓地周辺の交通規制
  - ・ご利用を 男女共同参画センター(サンエールかごしま)
- 健康・福祉..... 12・13
  - ・3月15日～21日はこころの健康づくり週間です
  - ・第16回平川動物公園 エンジョイ桜ウォーキング
- すこやか鹿児島っ子..... 14・15
  - ・子育てほっとクラブ
  - ・オススメ 市営施設のイベント

## ドラマチック・ゲートウェイ九州 “ さ、新九州へ。 ”



九州新幹線全線開業を見据え、九州全域の一体的な発展に寄与するため、鹿児島市・熊本市・福岡市は平成20年8月26日に協定を締結し、連携した取り組みを進めています。

先月5日には、全線開業に伴い「新幹線さくら」が直通運行することで一層の交流人口の拡大が期待される関西圏の中心地大阪で、森市長をはじめ3市長がプロモーションを行い、新しい九州の旅の幕開けをアピールしました。

【8・9面に関連記事】

## 市民とともに

鹿児島市長  
森博幸

### 春風に誘われて

三月の声を聞くと、次第に暖かくなり身も心も軽やかな気分になります。沿道の花壇にはポピーのカラフルな花がうららかな春風に静かに揺れています。甲突川河畔では今月十五日から春の風物詩「春の木市」も始まりです。会場いっぱい植木や色鮮やかな草花は、訪れる人に春の息吹を感じさせてくれることでしょう。

その木市会場から下流にかけての遊歩道沿いには、約五百本の桜並木が出番を待ち望んでいます。高見橋から維新ふるさと館を経て、高麗橋までの緑地に整備を進めてきた歴史ロード「維新ふるさと道」も、今月末に完成します。花見シーズンには、満開の桜を眺めながら、歴史散策を楽しむ多くの市民や観光客でにぎわつことと思います。



春の木市

さて、九州新幹線の全線開業までいよいよ一年です。来年の今ごろは、「さくら」「つばめ」という春の訪れを感じさせる名前の新幹線が多くの人々を運んでいきます。開業に合わせて全国都市緑化かごしまフェアも約二カ月間、本市で開催されます。鹿児島中央駅に降り立った観光客が、鮮やかな色とりどりの花と心地よい春風に包まれ、多くの市民の笑顔に出会うことを楽しみにしています。

### 旅立ちの季節に寄せて

今月は、卒業、進学、就職など新たな人生の舞台へ踏み出すシーズンです。多くの若者がそれぞれの目標や将来の夢に向かって、志を高く持って新しい世界に飛び込んでいかれるものと思います。

そこで、この三月に公開される鹿児島島を舞台にした映画「海の子」を紹介したいと思います。この映画は、桜島や錦江湾の雄大な自然を背景に繰り広げられる火山めぐりヨットレースを通して、親子や友だちとの心の葛藤を乗り越えていく青春物語です。

主人公たちが、信頼と友情で人生の大波を乗り越えながら成長していくその姿に、この春旅立つ本市の若者の限らない可能性も重ね合わせ感じることができました。鹿児島市発の映画ですので、ぜひご覧いただき感動を味わってほしいと思います。

(大切なものは保存しておきましょう)